

尿路感染症に関する疫学研究

当院の研究責任者 (所属)	駒ヶ嶺 順平(独立行政法人国立病院機構栃木医療センター 内科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	
本研究の目的	糖尿病があると尿路感染症の初期症状が隠されやすいかを検証する。
調査データ 該当期間	対象とする抽出データの期間は2016年6月から2020年3月頃までで、研究期間は5年間を予定している。
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者 2016年6月から2020年3月頃までの間に尿路感染症の診断で入院した患者。 ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料/情報の 他の研究機関への提供	特にありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者を特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：028-622-5241(代) 担当者：駒ヶ嶺 順平(独立行政法人国立病院機構栃木医療センター 内科)
備考	